



みんなで考えよう 流域治水

IN
テラスウォーク
一宮
5.20(土)
5.21(日)

『流域治水』って、どんなこと？

近年、宅地化が進み、雨水を貯めたり、しみこませる田や畑が減ってきています。そのため、昔より短い時間でかつ一度にたくさんの雨水が河川や水路などに流れこみはん濫しやすくなるなど、水災害発生危険性の高くなっています。



＜開発(宅地化)が進む前＞
雨水の多くが地中に浸透したり、水田等に貯留され、下流への流出は抑えられていました。



＜開発(宅地化)が進むと…＞
水田等がなくなり、地表が舗装で覆われることで、雨水が下流へ集中し、低地の水被害が増大します。

こうしたことから、気候変動の影響による水災害の激甚化・頻発化等も踏まえ、堤防の整備、ダム建設・再生などの対策をより一層加速するとともに、集水域からはん濫域にわたる流域に関わるあらゆる関係者が協働して水災害対策を行うことが必要になってきています。

このような考え方を『流域治水』と呼んでいます。

自分たちで“できること”

個人の敷地に雨水を貯める
**浄化槽転用貯留槽、
雨水貯留タンクの設置**
【補助金あり】

個人の敷地で雨水を浸透させる
**雨水浸透ます、
透水性舗装への改良**
【補助金あり】

浸水から家屋などを守る
防水板の設置
【補助金あり】

※イベント中は現物を展示しています。

雨水貯留タンク



みんなで考えよう流域治水

IN テラスウォーク一宮

日時 令和5年5月20日(土)、21日(日)
10:00~16:00

場所 テラスウォーク一宮 2F オリヒカ前広場

- ・みんなのおうちでできる浸水対策施設の展示
- ・流域治水に関する情報や過去の浸水被害をパネルで紹介
- ・みんなで考える流域治水クイズ(参加賞あり)

いちみんなが
やってくる!
第1回 11:00~
第2回 13:30~
第3回 15:00~

